

羽田っ子

第4号 令和6年5月30日 文責 鈴木 恵子

1年生の女の子が転んだとき、さっと走り寄って「大丈夫？」と声をかけている5年生の子供を見かけました。登校班では、先頭の6年生が、後ろに続く1年生を気にかけて何度も後ろを確かめながら歩く姿を見かけました。相手を思いやる心が確かに育っていると感じる羽田っ子達です。

～運動会 閉会のことばでの・6年高橋 大智さんのことば～



「今年の運動会スローガン、あきらめず、羽田っ子パワーを、出しきろう！でしたが、みなさんは今日はどんな運動会でしたか？」

「どんな運動会でしたか？」は、運動会での自分の頑張りを振り返ることのできるとても良い投げかけの言葉でした。子ども達の表情からは「パワーを出し切った！」「頑張った！」「楽しかった！」「悔しかった！」などの心の声が聞こえてきました。

開会式の選手宣誓では、校長の目をじっと見つめて宣誓する6年生の藤本結菜さんと及川好さんの気迫あふれる言葉が校庭中に響き渡り、大成功の予感を感じさせました。

他の学年の競技や演技の際には、心が伝わってくる応援が陣地で繰り広げられました。4・5・6年生の係活動は、予行の際に、動き出しのタイミングや係の動線を確認しただけに、当日は円滑に活動することができ、自主的に活動する姿がたくさんありました。

また、団体競技では、子どもたちの真剣で、精一杯頑張る姿が、白熱する面白さをうみ出し、全校が盛り上がりました。

終了後には多くの保護者の皆様に片付けのお力添えをいただきました。

運営面でも多大なるご協力をいただきましたこと、改めて厚く御礼申し上げます。

運動会をリードした6年生

バトンパスがきまった！リレー



交通安全への声かけのご協力をお願いします。

「令和5年度交通安全白書（内閣府HP）」によりますと、

- ・全国では9歳以下の歩行中の事故は、10歳以上20歳未満の子供の歩行中の事故の約3.6倍
- ・自転車走行時の交通事故の際にヘルメットを着用していない場合、ヘルメットを着用している場合と致死率を比較すると、約2.4倍となる。今後もヘルメットの着用を呼びかけたい。
- ・小学生の事故件数は、4月→5月→6月と件数が増加している。4月の見守り活動が一段落した後の一人歩き開始時から増えている。



等が挙げられていました。

下校時の子ども達の様子を見ていると、横断歩道では左右を確認しなかったり、道路を広がって歩いたり、よそ見をしながら走っていたりする姿が見られます。学校では、横断歩道を渡る時は

「しっかり止まって」「手ではっきり合図して」「右左自分の目でしっかり見て」「道路では走らない」を繰り返し話しています。

ご家庭でも子ども達への安全への声かけのご協力をお願いします

体力テストを行いました。

5/29に全校一斉に体力テストを行いました。前日からの降雨のため、校庭での計測は行いませんでしたが、体育館で、「長座体前屈」「反復横跳び」「握力」「立ち幅跳び」「上体起こし」を行いました。

様子を見ていると、反復横跳びなどの瞬発力がありますが、長座体前屈では柔軟性にやや課題が見られる子ども達が多いかと感じました。

本校の子ども達の体力の課題を捉え、体育などの時間を通して改善を図ってまいります。

反復横跳び



立ち幅跳び



上体起こし



長座体前屈

